

14時00分解禁

平成19年3月 全国百貨店売上高概況

平成19年4月19日

I. 概況

1. 売上高総額	6,674億円余
2. 前年同月比	-1.5% (店舗数調整後/3か月ぶりマイナス)
3. 調査対象百貨店	95社 278店 (平成19年2月対比1店プラス)
4. 総店舗面積	6,760,320㎡ (前年同月比:-1.7%)
5. 総従業員数	91,080人 (前年同月比:3.3%)
6. 3か月移動平均値	8-10月 -0.7%、9-11月 -0.4%、10-12月 -1.5%、 11-1月 -1.0%、12-2月 -0.6%、1-3月 -0.1%

[参考] 平成18年3月の売上高増減率は2.0% (店舗数調整後)

【3月売上の特徴】

暖冬の影響から春物商材が前倒しで投入されていたが、中旬以降の天候不順（花冷え）により動きが鈍化したことがマイナス要因となった。

一方この3月は、例年以上に大規模な開発投資（リニューアル）が実施されており、そうした店舗においては明確に売上増の効果がみられ、プラス要因となっている。

また、4月の売上動向（予測）について、「増加する」と回答した店舗が「減少する」を上回り、全体的な傾向としてやや明るい見通しを持っていることがうかがえる。

【要因】

(1) 天候：気象庁発表「3月の天候」の特徴は以下のとおり（一部抜粋）

◇ 気温は全国で高かったが、変動が大きかった。

月平均気温は全国で高温となった。上旬前半と下旬は顕著な高温となったが、上旬後半から中旬にかけて低温となるなど、気温の変動が大きかった。

(2) 営業日数増減 30.9日 (前年同月比0.1日増)

(3) 土・日・祝日の合計 10日 (〃 土曜日・1日増)

(4) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)

①増加した：29店、②変化なし：49店、③減少した：73店、④不明：42店

(5) 3月歳時記（卒入学、新社会人等）の売上（同上）

①増加した：12店、②変化なし：81店、③減少した：12店、④不明：88店

(6) 翌月売上見通し（同上）

①増加する：25店、②変化なし：101店、③減少する：18店、④不明：49店

NEWS LETTER

[訂正版] 全国百貨店 売上高速報 2007年03月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	667,404,848	100.0	-1.5 (-2.4)
10都市	426,376,442	63.9	-1.1 (-1.5)
札幌	18,365,654	2.8	-3.1
仙台	8,835,751	1.3	-1.9
東京	162,536,154	24.4	-2.2
横浜	36,398,980	5.5	-0.7
名古屋	41,456,570	6.2	-2.0
京都	25,713,367	3.9	2.9 (-3.3)
大阪	82,027,997	12.3	-0.6
神戸	17,749,645	2.7	-2.2
広島	14,070,398	2.1	-1.0
福岡	19,221,926	2.9	5.6
10都市以外の地区	241,028,406	36.1	-2.3 (-3.9)
北海道	5,891,137	0.9	-2.1 (-9.2)
東北	14,718,306	2.2	-7.4
関東	115,071,587	17.2	-0.6 (-2.3)
中部	18,207,312	2.7	-2.1 (-10.1)
近畿	20,841,601	3.1	-4.3
中国	16,025,959	2.4	-4.5
四国	13,248,526	2.0	-2.7
九州	37,023,978	5.5	-3.0

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	667,404,848	100.0	-1.5 (-2.4)
紳士服・洋品	45,314,138	6.8	-0.2 (-1.3)
婦人服・洋品	174,389,085	26.1	-4.1 (-4.9)
子供服・洋品	26,690,520	4.0	-3.1 (-3.9)
その他衣料品	r 19,329,523	2.9	r -1.7 (r -3.0)
衣 料 品	r 265,723,266	39.8	-3.1 (-4.0)
身のまわり品	89,658,124	13.4	-2.7 (-3.7)
化粧品	32,147,195	4.8	3.5 (2.9)
美術・宝飾・貴金属	r 33,393,185	5.0	r -3.4 (r -4.5)
その他雑貨	32,524,145	4.9	-2.1 (-3.5)
雑 貨	r 98,064,525	14.7	-0.8 (-1.9)
家 具	12,318,309	1.8	3.0 (2.0)
家 電	2,340,485	0.4	-15.9 (-16.0)
その他家庭用品	21,583,483	3.2	-1.8 (-2.5)
家 庭 用 品	36,242,277	5.4	-1.3 (-2.0)
生 鮮 食 品	29,905,892	4.5	0.0 (-0.7)
菓 子	42,753,637	6.4	3.6 (3.1)
惣 菜	32,338,377	4.8	0.8 (0.2)
その他食料品	38,676,152	5.8	1.7 (1.1)
食 料 品	143,674,058	21.5	1.7 (1.1)
食 堂 喫 茶	17,334,183	2.6	-1.3 (-1.9)
サ ー ビ ス	6,686,335	1.0	2.5 (1.9)
そ の 他	10,022,080	1.5	-3.2 (-3.6)
商 品 券	24,231,510	3.6	-4.0 (-4.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は総額に対する比率です。

○本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

- | | |
|------------------|--|
| 1. 10都市売上動向 | - 1.1% (店舗数調整後 / 3か月ぶりマイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | - 2.3% (// / 2か月ぶりマイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	- 1.1	- 0.7	3か月ぶりマイナス
札幌	- 3.1	- 0.1	3か月ぶりマイナス
仙台	- 1.9	0.0	3か月ぶりマイナス
東京	- 2.2	- 0.6	6か月連続マイナス
横浜	- 0.7	0.0	2か月ぶりマイナス
名古屋	- 2.0	- 0.1	2か月ぶりマイナス
京都	2.9	0.1	5か月連続プラス
大阪	- 0.6	- 0.1	2か月ぶりマイナス
神戸	- 2.2	- 0.1	3か月ぶりマイナス
広島	- 1.0	0.0	2か月ぶりマイナス
福岡	5.6	0.2	3か月連続プラス
10都市以外の地区	- 2.3	- 0.8	2か月ぶりマイナス
北海道	- 2.1	0.0	3か月連続マイナス*
東北	- 7.4	- 0.2	3か月連続マイナス*
関東	- 0.6	- 0.1	3か月ぶりマイナス
中部	- 2.1	- 0.1	15か月ぶりマイナス
近畿	- 4.3	- 0.1	7か月連続マイナス
中国	- 4.5	- 0.1	3か月連続マイナス*
四国	- 2.7	- 0.1	2か月ぶりマイナス
九州	- 3.0	- 0.2	2か月ぶりマイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行したため(2005年までは6大都市)、連続性の観点から2007年からのトレンドとした。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目では、プラスは食料品、マイナスは衣料品、身のまわり品、雑貨、家庭用品。
なお、化粧品は前年比較を開始した1月以降3か月連続プラス。また、家具は横浜、名古屋、大阪、福岡で二桁増を記録し17か月ぶりにプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.5	-	3か月ぶりマイナス
紳士服・洋品	-0.2	0.0	2か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-4.1	-1.1	2か月ぶりマイナス
子供服・洋品	-3.1	-0.1	6か月連続マイナス
その他衣料品	-1.4	0.0	66か月連続マイナス
衣料品	-3.1	-1.3	2か月ぶりマイナス
身のまわり品	-2.7	-0.4	3か月ぶりマイナス
化粧品	3.5	0.2	3か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-3.6	-0.2	2か月ぶりマイナス*
その他雑貨	-2.1	-0.1	3か月連続マイナス*
雑貨	-0.8	-0.1	2か月ぶりマイナス
家具	3.0	0.1	17か月ぶりプラス
家電	-15.9	-0.1	2か月ぶりマイナス
その他家庭用品	-1.8	-0.1	8か月ぶりマイナス
家庭用品	-1.3	-0.1	3か月ぶりマイナス
生鮮食品	0.0	0.0	3か月連続マイナス*
菓子	3.6	0.2	3か月連続プラス*
惣菜	0.8	0.0	2か月ぶりプラス*
その他食料品	1.7	0.1	2か月連続プラス*
食料品	1.7	0.4	3か月連続プラス
食堂喫茶	-1.3	0.0	3か月ぶりマイナス
サービス	2.5	0.0	13か月連続プラス
その他	-3.2	0.0	2か月ぶりマイナス
商品券	-4.0	-0.1	64か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品、
についての推移は2006年1月から細分化したため、2007年の3か月のみの推移

平成19年3月 東京地区百貨店売上高概況

平成19年4月19日

I. 概況

1. 売上高総額	1,625億円余
2. 前年同月比	-2.2% (店舗数調整後/6か月連続マイナス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭-1.8% (86.3%) : 非店頭-5.3% (13.7%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 28店 (平成19年2月対比±0社0店)
5. 総売場面積	961,281㎡ (前年同月比:0.6%)
6. 総従業員数	18,354人 (前年同月比:6.0%)
7. 3か月移動平均値	8-10月 -0.2%、9-11月 -0.1%、10-12月 -1.8%、 11-1月 -1.5%、12-2月 -1.4%、1-3月 -0.9%

[参考] 平成18年3月の売上高増減率は1.4% (店舗数調整後)

【3月売上の特徴】

- (1) 天候不順 (中旬以降の冷え込み) で、スプリングコート等一部商材に動きが見られたものの、春物を早期投入した衣料品全般にはマイナスの影響が大きかった。
- (2) 婦人服については、最近の傾向として売れ筋がドレス (ワンピース) に集中しており、その反動で売上合計額の大きいコーディネート单品にマイナスの影響が出ている。
- (3) 各店共通して改装オープンした売場は目標予算を上回る動きを見せているが、改装工事により売場閉鎖中の店舗が複数あり、全体の売上を押し下げる要因となっている。
- (4) ホワイトデーのほか地方物産展等の大型催事は、概ね好調で集客に寄与している。
- (5) 食料品 (3.1%増) は改装効果が顕著に出ているほか、春の新品プロモーションが活発に行われた化粧品 (4.8%増) は依然好調を継続している。
- (6) 4月の売上は中旬までの動向としてやや明るい状況にある。

【要因】

- (1) 営業日数増減 30.6日 (前年同月比-0.4日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)
 - ①増加した: 5店、②変化なし: 5店、③減少した: 10店、④不明: 2店
- (3) 3月歳時記 (卒入学、新社会人等) の売上 (同上)
 - ①増加した: 0店、②変化なし: 8店、③減少した: 0店、④不明: 14店
- (4) 翌月売上見通し (同上)
 - ①増加する: 6店、②変化なし: 13店、③減少する: 1店、④不明: 2店

東京地区百貨店 売上高速報 2007年03月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%)
総 額	162,536,154	100.0	-2.2
紳士服・洋品	12,319,061	7.6	-0.9
婦人服・洋品	40,545,484	24.9	-4.7
子供服・洋品	5,788,951	3.6	-0.3
その他衣料品	4,139,738	2.5	-2.1
衣 料 品	62,793,234	38.6	-3.4
身のまわり品	22,495,705	13.8	-1.1
化粧品	8,040,247	4.9	4.8
美術・宝飾・貴金属	10,105,864	6.2	-5.4
その他雑貨	10,016,271	6.2	-0.2
雑 貨	28,162,382	17.3	-0.8
家 具	2,916,587	1.8	-17.1
家 電	871,823	0.5	-23.0
その他家庭用品	5,442,450	3.3	-1.9
家 庭 用 品	9,230,860	5.7	-9.5
生 鮮 食 品	4,581,983	2.8	0.3
菓 子	9,921,583	6.1	4.9
惣 菜	7,479,637	4.6	2.0
その他食料品	9,352,940	5.8	3.5
食 料 品	31,336,143	19.3	3.1
食 堂 喫 茶	3,849,789	2.4	-6.8
サ ー ビ ス	2,062,644	1.3	5.8
そ の 他	2,605,397	1.6	-24.3

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

○本統計には消費税は含まれておりません。

		対前年増減(-)率 (%)
商 品 券	4,852,968 千円	-1.6 %
従 業 員 数	18,354 人	6.0 %
売 場 面 積	961,281 m ²	0.6 %

営 業 日 数	30.6	前年	31.0 日
---------	------	----	--------

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目では、プラスは食料品、マイナスは衣料品、身のまわり品、雑貨、家庭用品。
なお、化粧品は前年比較を開始した1月以降3か月連続プラス。改装効果が顕著に出ている食料品も3か月連続プラス。家庭用品は減少幅を広げ10か月連続でマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-2.2	—	6か月連続マイナス
紳士服・洋品	-0.9	-0.1	3か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-4.7	-1.2	6か月連続マイナス
子供服・洋品	-0.3	0.0	3か月ぶりマイナス
その他衣料品	-2.1	-0.1	64か月連続マイナス
衣料品	-3.4	-1.3	6か月連続マイナス
身のまわり品	-1.1	-0.2	3か月ぶりマイナス
化粧品	4.8	0.2	3か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-5.4	-0.3	3か月連続マイナス*
その他雑貨	-0.2	0.0	3か月ぶりマイナス*
雑貨	-0.8	-0.1	2か月ぶりマイナス
家具	-17.1	-0.4	6か月連続マイナス
家電	-23.0	-0.2	2か月ぶりマイナス
その他家庭用品	-1.9	-0.1	12か月ぶりマイナス
家庭用品	-9.5	-0.6	10か月連続マイナス
生鮮食品	0.3	0.0	3か月ぶりプラス*
菓子	4.9	0.3	3か月連続プラス*
惣菜	2.0	0.1	3か月ぶりプラス*
その他食料品	3.5	0.2	2か月連続プラス*
食料品	3.1	0.6	3か月連続プラス
食堂喫茶	-6.8	-0.2	13か月連続マイナス
サービス	5.8	0.1	11か月連続プラス
その他	-24.3	-0.5	5か月連続マイナス
商品券	-1.6	0.0	2か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品、
についての推移は2006年1月から細分化したため、2007年の3か月のみの推移

【参 考】2年ぶりマイナス

【訂正版】 全国百貨店 売上高速報 2006年04月～2007年03月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	7,757,068,695	100.0	-0.9 (-1.2)
10都市	4,974,416,834	64.1	-1.1 (-1.0)
札幌	205,207,251	2.6	-1.2
仙台	101,839,144	1.3	0.1 (-6.8)
東京	1,890,161,244	24.4	-1.1
横浜	420,160,102	5.4	-0.6 (-1.7)
名古屋	467,538,357	6.0	-1.7
京都	312,074,003	4.0	2.7 (2.2)
大阪	981,506,287	12.7	-2.5 (-0.8)
神戸	212,769,061	2.7	-1.0
広島	168,033,076	2.2	-0.5
福岡	215,128,309	2.8	0.3
10都市以外の地区	2,782,651,861	35.9	-0.6 (-1.5)
北海道	64,656,875	0.8	-3.6 (-9.7)
東北	161,432,613	2.1	-3.8 (4.0)
関東	1,292,821,590	16.7	0.7 (-0.5)
中部	223,183,110	2.9	1.7 (-5.0)
近畿	249,713,521	3.2	-1.4
中国	194,816,399	2.5	-2.2 (-3.1)
四国	153,477,521	2.0	-2.2
九州	442,550,232	5.7	-2.4

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	7,757,068,695	100.0	-0.9 (-1.2)
紳士服・洋品	582,961,866	7.5	-1.3 (-1.7)
婦人服・洋品	1,931,193,471	24.9	-1.6 (-2.1)
子供服・洋品	208,194,279	2.7	-3.2 (-3.6)
その他衣料品	r 228,832,368	r 2.9	-3.5 (-4.1)
衣 料 品	r 2,951,181,984	38.0	-1.8 (-2.3)
身のまわり品	998,706,516	12.9	0.6 (0.2)
化粧品	341,436,114	4.4	—
美術・宝飾・貴金属	r 398,760,398	5.1	—
その他雑貨	368,706,766	4.8	—
雑 貨	r1,108,903,278	14.3	0.1 (0.1)
家 具	126,950,505	1.6	-7.2 (-7.8)
家 電	30,768,717	0.4	-5.6 (-5.1)
その他家庭用品	248,381,305	3.2	1.5 (1.2)
家 庭 用 品	406,100,527	5.2	-1.9 (-2.3)
生 鮮 食 品	406,961,656	5.2	—
菓 子	459,327,210	5.9	—
惣 菜	413,974,872	5.3	—
その他食料品	620,769,769	8.0	—
食 料 品	1,901,033,507	24.5	0.2 (0.0)
食 堂 喫 茶	203,207,812	2.6	-0.4 (-0.2)
サ ー ビ ス	72,032,994	0.9	5.5 (5.6)
そ の 他	115,902,077	1.5	-15.9 (-16.1)
商 品 券	314,278,303	4.1	-4.1 (-4.4)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は総額に対する比率です。

○本統計には消費税は含まれておりません。

【参 考】5年連続マイナス

東京地区百貨店 売上高速報 2006年04月～2007年03月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%)
総 額	1,890,161,244	100.0	-1.1
紳士服・洋品	159,878,404	8.5	0.5
婦人服・洋品	449,778,563	23.8	-1.7
子供服・洋品	36,781,105	1.9	0.1
その他衣料品	49,029,528	2.6	-5.4
衣 料 品	695,467,600	36.8	-1.4
身のまわり品	252,639,199	13.4	0.0
化粧品	84,668,018	4.5	—
美術・宝飾・貴金属	117,300,272	6.2	—
その他雑貨	108,985,403	5.8	—
雑 貨	310,953,693	16.5	0.0
家 具	35,927,674	1.9	-11.3
家 電	11,895,379	0.6	-10.8
その他家庭用品	64,956,322	3.4	4.0
家 庭 用 品	112,779,375	6.0	-3.0
生 鮮 食 品	63,193,432	3.3	—
菓 子	106,670,819	5.6	—
惣 菜	95,926,778	5.1	—
その他食料品	151,918,885	8.0	—
食 料 品	417,709,914	22.1	-0.2
食 堂 喫 茶	45,919,173	2.4	-5.8
サ ー ビ ス	21,059,952	1.1	5.0
そ の 他	33,632,338	1.8	-12.1

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

○本統計には消費税は含まれておりません。

		対前年増減(-)率 (%)
商 品 券	61,098,018 千円	-1.7 %
従 業 員 数	218,024 人	4.5 %
売 場 面 積	11,441,473 m ²	-0.2 %

営 業 日 数	30.3	前 年	30.3 日
---------	------	-----	--------

全国百貨店会計年度(4月～3月)売上高

年 度	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2006(平成18年度)	7,757,068,695	※ -0.9(-1.2)
2005(平成17年度)	7,850,942,202	0.7(0.4)
2004(平成16年度)	7,819,418,674	-3.2(-3.4)
2003(平成15年度)	8,095,029,432	-2.5(-2.5)
2002(平成14年度)	8,298,537,530	-2.5(-2.7)
2001(平成13年度)	8,531,326,536	-0.3(-2.4)
2000(平成12年度)	8,741,173,341	-2.2(-2.6)
1999(平成11年度)	8,977,539,708	-2.0(-1.6)
1998(平成10年度)	9,120,465,909	-3.1(-0.0)
1997(平成9年度)	9,116,916,312	-6.8(0.7)
1996(平成8年度)	9,056,683,972	2.6(4.1)

東京地区百貨店会計年度(4月～3月)売上高

年 度	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2006(平成18年度)	1,890,161,244	※ -1.1
2005(平成17年度)	1,910,885,817	-0.0
2004(平成16年度)	1,911,474,801	-3.5
2003(平成15年度)	1,981,691,045	-4.3
2002(平成14年度)	2,070,323,197	-3.4
2001(平成13年度)	2,143,285,836	0.1(-1.0)
2000(平成12年度)	2,165,523,835	-1.2(-1.7)
1999(平成11年度)	2,204,067,284	-1.5(-3.2)
1998(平成10年度)	2,277,773,415	-3.5(-3.2)
1997(平成9年度)	2,352,897,713	-7.7(-5.4)
1996(平成8年度)	2,487,762,853	1.9(4.7)

※ は 店 舗 数 調 整 後 、 () は 調 整 前

お問い合わせは、日本百貨店協会 企画開発部 森・関・西田まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>